



Iki High Convenience

第219号

発行責任者
桑原 鉄次



携帯サイトへ

長崎県立Iki高等学校
[TEL] 0920-47-0081

長崎県Iki市郷ノ浦町片原触88
[HP] <http://www2.news.ed.jp/section/iki-h/>

巻頭言

今、できることを

教頭 田中 清



今年に入ってもう1か月が経ちます。3年生は大学入学共通テストを受験し、前期、中期、後期など、出願先も決定し、一心不乱に学習に励んでおります。共通テストを受験しなかった3年生もIkiを巣立ち、次のステージに向かうため、準備をしております。その中で「読んだ本を紹介するビブリオ活動、総合的な探究における個人発表、Iki学検定、ひとりでもクッキング、租税教室、金融教育講座」など学び、さらに今年は、Ikiみらい創りサイトのご協力でIkiで活躍される方々から講演を頂き、社会に出る時に、Ikiに繋がれる学びをします。

今月1日16時10分、能登半島地震が、発生しました。マグニチュード7.6。2日早朝郷ノ浦港にも0.2 mの津波が到達しました。「地元の輪島高校に行こうと考えていたけど、地震で行けんかも。どこの高校に行くかまた考え直さんと」、「不安が6割。でも高校受験に専念できるから。」1月18日、輪島の中学生集団避難。学びの環境を確保するため、約2か月の予定で親元を離れ、100キロ先の宿泊研修施設で生活する中学3年の二人の生徒さんの言葉。「寂しいだろうけど、ここにいるよりはましだ」と考え送り出すと決めたとお父さんの言葉。「またみんなが教室に戻れるよう、少しずつ前に進んでいきます。」と生徒を見送ったある校長先生。

1月3日、即応予備自衛官で芸人の「やす子」さんが、能登半島地震を受けて「今、私たちができること」について、「日常を送れる人はいつも通り日常を楽しむことですかね。あとは募金でしょうか・・・自家用車で支援をしに行くと道路が混み、緊急車両の邪魔になるので助かる命も助からなくなるので、今みんながいる場所で精一杯日常を生きることが大切かも・・・」

この3学期は次の学年に向けた「0学期」とも呼ばれます。2年生は、3年生0学期ということです。3月11日（月）に在校生に「卒業生体験発表と座談会」が実施されます。部活動や体育祭、受験や就職試験を経験した先輩から後輩へ思いを伝えます。その前に2月3日、2年生は進研M・公務員模試、1年生は駿台模試。2月15日から学年末考査です。

学業も部活動も、師弟同行、それぞれ、今の日常を精一杯に。

3 学年スローガン

駆け上がれ！自ら創る夢舞台

～積極性・誠実さ・正義感～

クライマックス



◆大学入試共通テスト出陣式(1/11)



校長より当日の心構えについて



受験者代表松田夏希さんより
固い決意表明



相川学年主任より熱く心強い言葉



3 学年職員からの温かい激励

頑
張
れ
!



あ
ど
少
し
!



◆大学入試共通テスト (1/13, 14)



いよいよ本番!



緊張した様子で登校する生徒たち



必勝しゃもじで気合注入!

◆スキルアップ組、自己研鑽中!

共通テストを受験しない生徒たちも、貴重な講演を聞いたり、様々な活動に取り組みながら、高校生活最後の研鑽を積んでいます。

《活動例》

- ・壱岐学検定過去問研究
- ・植花、芝生貼り活動
- ・ピプリオバトル
- ・ひとりでもクッキング (協力: 壱岐市保健増進課)
- ・租税教室 (協力: 財務省福岡財務支局)
- ・金融教育 (協力: 十八親和銀行クオリティ統括部)

※その他にも、島内でご活躍中の様々な方に講師としてお越しいただき、貴重なお話をお聞かせいただいています。



炒飯・餃子作りに挑戦しました!



春になったらランニングが咲きます!

長崎県立大学周国強先生の遠隔授業(1/17)

中国人に贈って喜ばれるのはリンゴ？それとも梨？答えはリンゴです。中国語でリンゴは苹果（ピングォ）と言い、平安（ピンアン：平安無事）に通じます。一方、梨は梨（リイ）と言い、离别（リイビエ：別れ）に通じます。このように、今回も言葉を通して楽しく中国文化を学びました。



1年生【歴史学入門】島内巡検(1/17)



※詳しい紹介は壱岐高HPをご覧ください！

訪問先は何と8か所！①興（こう）神社⇒②観城（とじょう）跡⇒③兵瀬（ひょうぜ）古墳⇒④百田頭（ひゃくたがしら）5号墳⇒⑤百田頭6号墳⇒⑥百合畑古墳群⇒⑦壱岐国分寺跡（国片主神社）⇒⑧月讀神社。地元の方もなかなか訪れないであろう史跡を数多く訪れ、壱岐島の悠久の歴史に思いを馳せることができました。



⑤百田頭6号墳
内部には、小さな入り口からは想像できないほど広い石室がある。



⑥百合畑古墳群
壱岐市文化財班が目下調査中の14号墳を視察。羨道（古墳の玄室と外部をつなぐ通路部分）の新発見の可能性あり！？とのこと。
2/4(日)14:00～「壱岐島発掘速報2023」で、市教委文化財班の専門家の方が分かりやすく説明して下さいます。

島外巡検 (1/24)

本コース1、2年生で、佐世保に巡検に行きました。近代と旧石器時代という対照的な二つの時代の史跡を巡り、遺物・遺構の歴史的価値、保護のための方法や活動、観光資源としての活用のアイデアなど、専門職員の方々から幅広い視点で教えていただきました。



◆福井洞窟ミュージアム
（左）人類と洞窟の関りを、剥ぎ取った地層を目印に年代順で紹介してある。（右）コスプレで古代人に変身！



◆福井洞窟遺跡
約1,9000年前の暮らしの痕跡が残る。



◆針尾無線塔（重要文化財）
旧日本海軍が建設した約100年前の鉄筋コンクリート製無線塔。高さ136mで、今もなお県内で最も高い建造物で、免震技術も施してある。太平洋戦争の開戦を告げた「ニイタカヤマノボレ1208」を送信した施設として有名。



（左）当時の面影を残したまま保存されている電信室
（右）2階の指令室に高校生が入ったのは初とのこと